



残業管理から見え始めて来る

社内に好ましい緊張感をもたらす新視点

◆◆◆ キーを握る管理者のためにできること ◆◆◆

◆本レポートの内容◆

【1】 以前からの常識が“新しい常識”と正面衝突？	1 頁
【2】 “一般論”でなら“答”を出しやすい残業問題	2 頁
【3】 残業管理に関する経営方針を打ち出す“危うさ”	3 頁
【4】 組織を運営する“ルールの本姿”が見えて来た！	4 頁
【5】 組織運営のキーを握る“管理者”の活性化方法	5 頁

マネジメントサポート



“時間外勤務”は、通常の業務の中で、どうしても発生してしまうものですが、そこに“手当”が付くため、難しい問題に発展してしまうケースも少なくありません。

しかも、これに対し、残業を抑制する社内通達を出したり、残業ゼロを指示したりするだけでは、通常不十分なのです。それは、通達や指示の内容が従業員個人の主観で様々に“解釈”され、経営真意が徹底しないことがあるからです。では、どうすればよいのでしょうか…。

山下社会保険労務士事務所
株式会社ビッグバン

TEL : 087-868-9481

TEL : 087-840-0370

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15
香川産業頭脳化センタービル 402 号

FAX : 087-840-0321

Mail : yamashita-m@bigbang-gr.com

URL : <http://www.bigbang-gr.com>